



A コマンド

この章では、A で始まる Cisco NX-OS TrustSec コマンドについて説明します。

aaa authentication cts default group

Cisco TrustSec 認証のデフォルト AAA RADIUS サーバ グループを設定するには、**aaa authentication cts default group** コマンドを使用します。デフォルト AAA 認証サーバ グループ リストからサーバ グループを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

aaa authentication cts default group group-list

no aaa authentication cts default group group-list

構文の説明

<i>group-list</i>	RADIUS サーバ グループをスペースで区切って指定します。リストには、次のようなサーバ グループを含めることができます。 <ul style="list-style-type: none"> • radius : 設定済みのすべての RADIUS サーバ • 設定済みの任意の RADIUS サーバ グループ名 リストには、最大 8 つのグループ名を格納できます。
-------------------	---

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、まず **feature dot1x** コマンドを使用して 802.1X 機能をイネーブルにしてから、**feature cts** コマンドを使用して Cisco TrustSec 機能をイネーブルにする必要があります。

group-list は、以前に定義された一連の RADIUS サーバを指します。ホストサーバを設定するには、**radius-server host** コマンドを使用します。サーバの名前付きグループを作成するには、**aaa group server** コマンドを使用します。

デバイス上の RADIUS サーバ グループを表示するには、**show aaa groups** コマンドを使用します。これらのコマンドの詳細については、『Cisco Nexus 5000 Series NX-OS Security Command Reference』を参照してください。

複数のサーバ グループを指定した場合には、リストに指定した順番どおりに Cisco NX-OS ソフトウェアが各グループをチェックします。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、Cisco TrustSec のデフォルト AAA 認証 RADIUS サーバ グループを設定する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# aaa authentication cts default group RadGroup
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
aaa group server	AAA サーバグループを設定します。
feature cts	Cisco TrustSec 機能をイネーブルにします。
feature dot1x	スイッチ上で 802.1X 機能をイネーブルにします。
radius-server host	RADIUS サーバを設定します。
show aaa authentication	AAA 認証の設定を表示します。
show aaa groups	AAA サーバグループを表示します。

aaa authorization cts default group

Cisco TrustSec 認可のデフォルト AAA RADIUS サーバ グループを設定するには、**aaa authorization cts default group** コマンドを使用します。デフォルト AAA 認可サーバ グループ リストからサーバ グループを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

aaa authorization cts default group group-list

no aaa authorization cts default group group-list

構文の説明

<i>group-list</i>	RADIUS サーバ グループをスペースで区切って指定します。リストには、次のようなサーバ グループを含めることができます。 <ul style="list-style-type: none"> • radius : 設定済みのすべての RADIUS サーバ • 設定済みの任意の RADIUS サーバ グループ名 リストには、最大 8 つのグループ名を格納できます。
-------------------	---

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

aaa authorization cts default group コマンドを使用するには、**feature cts** コマンドを使用して Cisco TrustSec 機能をイネーブルにする必要があります。

group-list は、以前に定義された一連の RADIUS サーバを指します。ホストサーバを設定するには、**radius-server host** コマンドを使用します。サーバの名前付きグループを作成するには、**aaa group server** コマンドを使用します。

デバイス上の RADIUS サーバ グループを表示するには、**show aaa groups** コマンドを使用します。これらのコマンドの詳細については、『Cisco Nexus 5000 Series NX-OS Security Command Reference』を参照してください。

複数のサーバ グループを指定した場合には、リストに指定した順番どおりに Cisco NX-OS ソフトウェアが各グループをチェックします。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、Cisco TrustSec のデフォルト AAA 認可 RADIUS サーバ グループを設定する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# aaa authorization cts default group RadGroup
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
feature cts	Cisco TrustSec 機能をイネーブルにします。
show aaa authorization	AAA 認可設定を表示します。
show aaa groups	AAA サーバ グループを表示します。

